



大泉学園緑小スタンダード

教育目標

- よく考える子ども
- 心豊かな子ども
- 最後までやりぬく子ども
- 健康で明るい子ども

<大泉学園緑小学校 三つの「あ」>

●あいさつ

(おはようございます。ありがとうございます。しつれいします。すみません。さようなら。)

●あつまり (時間を意識して行動し、すばやく並ぶ。)

●あとしまつ (みんなで使う物のあとしまつをきちんとする。)

◆使った物はもとにもどす。(本、ボール、長なわ、一輪車、実験道具、楽器など)

本校では、児童が安全で充実した学校生活を過ごし、望ましい学習環境を保つことができるよう「大泉学園緑小スタンダード」を作成しています。

保護者の皆様とも学校生活における基本的なきまりについて共通理解を図り、身に付けなければならないルールやモラルを定着させていければと考えております。家庭でもご協力のほどよろしくお願いいたします。



生活スタンダード

登校時

<登校：午前8時15分から25分までに登校する。>

- ◆校帽をかぶり、決められた通学路を通る。
- ◆路側帯、ガードレールの内側を正しく歩く。
- ◆忘れ物は途中で気が付いても取りにもどらない。
- ◆雨の日は、校庭のはじを通る。
- ◆校庭では遊ばずに昇降口から教室に入り、静かに待つ。

※ 早退、体育の見学などの連絡は、必ず保護者に連絡帳に書いてもらう。

※ 欠席、遅刻は、電話・FAX・メールで連絡してもらう。

※ 遅刻、早退する時は家の人に教室まで送り迎えをしてもらう。



<登校直後から始業まで>

◆げた箱チェック

・上ばき、下ばきは、つま先を奥にし、かかとをそろえて入れる。

◆名札をつける。(1年…夏休み前まで 2～6年…4月中)

◆学習用具を机の中に入れる。



校舎内での過ごし方

●授業の始まりと終わり

- ◆チャイムや音楽の合図で、すばやく教室に入り、学習の準備をして席にすわって待つ。
- ◆授業が終わったら、使った物をかたづけ、次の学習の準備をする。

●移動

- ◆ろうかや階段は右側を歩く。
- ◆特別教室への行き帰りは、並んで静かに歩く。



休み時間

●過ごし方

- ◆晴れた日には、校庭で遊ぶ。雨の日は遊び方を工夫し、教室で静かに過ごす。
- ◆校舎の裏、西側、倉庫の裏、第2校庭、たたきでは遊ばない。
- ◆ボールは学級に配当されたものを使う。
- ◆直接的な接触や密を避けて、工夫して遊ぶ。

●みどりランド

今年度は、コロナウイルス感染症予防対策、および10月から2月まで、工事期間中使用できないため、使用を中止しています。

※感染症の状況により、変更する場合があります。
(活動の緩和や拡大または縮小等)

●校庭利用(日替わり)

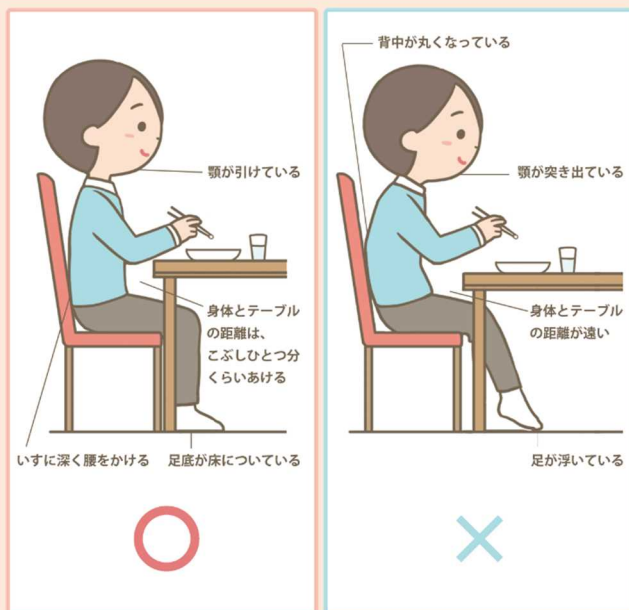
①1・6年 ②2・5年 ③3・4年の
ローテーション

●体育館・図書室利用(日替わり) 学級ごとのローテーション

	2の1	5の1
中休み	体育館	図書室
昼休み	図書室	体育館

(上記は一例) 令和2年9月現在

給食(準備・片付けを入れて45分間)



●準備

- ◆手を液体石けんできれいに洗い、消毒する。
- ◆給食当番は、白衣・帽子・マスクを正しく身に付ける。
- ◆ナプキンはいつもきれいなものを使う。(3枚ぐらい用意して、毎日、洗ったものを使う。)
- ◆食器は音をたてないように丁寧にあつかう。

●食事中

- ◆正しい姿勢で食べる。(肘をつかない。)
- ◆好き嫌いをしないで何でも食べる。
- ◆話をしたり、立ち歩いたりしない。

●片付け

- ◆牛乳のストロー、ビニール等は、クラスでそれぞれ袋にまとめて処分する。
- ◆残し物はそれぞれが入っていた食缶にもどす。(めんやご飯は、おかずと多少、混じってもよい)

- ◆牛乳パックは開いて、かごにまとめ、水洗いをし、一日かわかす。
- ◆スプーン、フォークは、向きをそろえてケースに返す。
- ◆配膳台はきれいに拭いてカバーをする。
- ◆白衣・帽子は、金曜に持ち帰って洗濯する。

●給食終了のチャイムがなるまでクラスで静かに過ごす。

そうじ

●そうじのポイント

- ◆力を合わせて、時間内に終わらせる。(1時~1時20分)
- ◆そうじ用具の整頓をする。
- ◆そうじが早く終わっても、1時20分までは教室で待つ。先に校庭に出て遊ばない。

●ゴミの分別

- ◆可燃ごみとプラごみは、決められた場所に分別して捨てる。
- ◆えんぴつのけずりかすは、紙につつんで、可燃ゴミに捨てる。
- ◆リサイクルに出す紙は、白い普通の紙(画用紙、板目紙などはいれない)と、その他の紙(色の付いた紙や画用紙、工作用紙)に分けて出す。

放課後

●下校

- ◆帰るときは名札をはずす。 ◆より道をせず、通学路を歩いて帰る。

●放課後の学校

- ◆放課後は、先生の指示があるとき以外、校舎の中に残らない。
- ◆校庭で遊ぶときは、ランドセルをすぐ分かる場所に置く。
(4年生以上で家の人にことわっておいた人)
- ◆下校後や休日は子供だけでは、校舎内に入らない。◆下校途中に、習い事には行かない。
- ◆帰宅後、学校に忘れ物をして校舎内に入るときは、先生か主事さんに断って入る。(職員玄関受付にあるノートに書く。)
- ◆夕焼けチャイム以降に、どうしても忘れ物を取りに来なければならない場合は、保護者の付き添いのもと、平日18時半まで取りに来てよい。土日祝日は、保護者付き添いのもと、16時までとする。

●ひろば、校庭開放

- ◆貴重品(お金、ゲーム、スマホなど)や、おかし、缶・ペットボトルの飲み物は持ってこない。
- ◆校庭にとめた自転車には、必ずカギをかける。

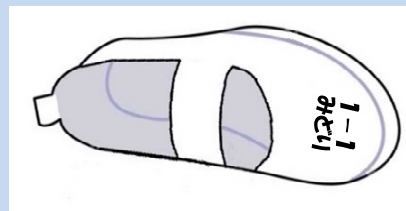
もちものスタンダード

上ばき

- 上ばきは、相手から分かるようにつま先とかかかとに苗字(名前)を書く。

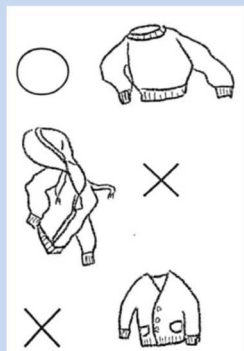
<貸出のルール>

- ◆上ばきを忘れたときは、担任の先生に話し、貸し出しノートに名前を書く。
- ◆借りた上ばきは必ず洗って返す。(貸し出しノートにも記録する)



体育の服装

- ◆赤白帽・・・あごひもをかける。長い髪は結ぶ。
- ◆体育着(上)・・・上着は短パンの中に入れる。
- ◆ソックス・・・ひざ下までのソックスを履く。タイツは脱ぐ。
- ◆ゼッケン・・・ゼッケンは短パンの中に入れる。
※寒い日は体が温まるまで、体育用として、手首がしまるトレーナー類を着てもよい。(ファスナー、ひも、フード、ボタンが付いていないもの)



ふで箱の中身

- 学校で使う文房具は入学の時に準備したものを基本とし、キャラクターの絵や余計な飾りのないシンプルなものとする。
- 自分の持ち物ぜんぶに名前を書く。
- 学習に必要な物は学校に持ってこない。

◆ふで箱…箱形で、シンプルなもの。

(缶ペンやペンケースは不可)

◆鉛筆…2B (5本)、赤鉛筆 (1本) ※キャップは不必要。

★青鉛筆は5年から (赤・青ペンでも可)

◆なまえペン (1本)

◆消しゴム…白い箱形のふつうのもの。ふで箱に入るもの。

◆プラスチック定規 (1本) ※2年生の1学期ごろから

◆下じき…無地のA4のもの。(入学当初に配布される下敷きは使用してよい。)



児童の携行品に係る配慮

- 宿題や家庭学習で使用する予定のない教材等については、児童自身が担任に相談し、机の中などに置いて帰ることを認める。
- 自分でどの教材を置いていけばよいかの判断が難しい学年などは、担任の指示などにより、机の中などに置いて帰らせることもある。

あいさつスタンダード

- ◎ 廊下など学校内で人とすれ違うときは、あいさつやおじぎをする。
- ◎ 学校だけでなく、「おはよう」「おやすみ」「ただいま」「おかえり」と、地域や家庭でもあいさつをする。

<一日のあいさつ>

おはようございます

こんにちは

さようなら

だれでもいっしょ、ゆうきをだして
あいさつし、なかよくなろう!



<あいさつのポイント>

- ◆自分から先にしましょう。
 - ◆明るい声でしましょう。
 - ◆笑顔でしましょう。
 - ◆相手の目を見ましょう。
 - ◆立ち止まってしましょう。
 - ◆「言葉が先で、お辞儀が後」語先後礼する。
- あいさつは、**あい手を見て** **いつも笑顔で**
さきに つづけよう。

<おじぎ 会釈 (えしゃく) のポイント>

- ◆背筋を伸ばしたまま体を15度くらい前に倒す。
- ◆首はまっすぐに伸びた状態で。
- ◆頭だけを下げないで腰からかたむける。
- ◆視線は足元から3m先を見る感じ。



<正しい言葉づかい>

- 「～です。」「～ます。」を使って、相手に聞こえる声ではっきりと話をします。
- 友達を「～さん」や「～くん」をつけて呼びます。

学習の流れ

●はじめ

- ◆姿勢をよくして、あいさつする。
「これから、〇時間目の学習を始めます。」

●めあて（目標）の確かめ

- ◆何をどのように学ぶのかを分かるようにする。
- ◆自分やチームのめあてを立てる。
- ◆体育では、準備運動をして、しっかりと体をあたためる。

●自分で考え表現する時間

- ◆自分の考えをもち、その考えを表現する。（書く、話すなど）
- ◆自分やチームの考えを交流し、考えを深めたり、広げたりする。
- ◆体育では、「安全に」「自分の動きを高めていくように」「力いっぱい」運動する。
※順番が来たら、「始めます」、「はい」と手をあげる。
運動が終わったら、次の友達に手で「どうぞ」「はい」と合図する。

●めあて（目標）が達成できたか確認する時間

- ◆学習したことを生かして練習問題を解いたり、自分の言葉で説明したりする。
- ◆体育では、整理運動をし、ゆっくりとほぐし、心と体をクールダウンさせる。

●学習をまとめる時間

- ◆何を学んだのか分かるように整理する。

●ふり回り

- ◆めあてに対して「分かったこと、できたこと、考えたこと」などを自分の言葉で書き、ふり返る。

●終わり

- ◆姿勢をよくして、あいさつする。
「これで、〇時間目の学習を終わります。」



●鉛筆の持ち方

- ◆手首を机につける。
- ◆鉛筆の削り際より1 cmくらい上を持つ。
- ◆持った手は卵を握ったような形にする。
- ◆中指・薬指・小指は軽く丸める。
- ◆中指の第一関節で鉛筆を受ける。
- ◆親指の先は人さし指の先より下がらないようにする。



聞くとき・話すとき

●授業中の発言

- ◆名前を呼ばれたら、「はい」と返事をし、立って話をする。

●聞き方・話し方のポイント

<話し上手になろう>

- ・ちょうどよい声の大きさと速さで
- ・最後まではっきりと
- ・話の組み立てを工夫して
- ・相手や目的に合った言葉づかいで
- ・資料を提示しながら

<聞き上手になろう>

- ・話し手を見て
- ・最後まで静かに
- ・自分の考えと比べながら
- ・付け加えや質問ができるように
- ・話し手の意図をつかみながら

●話し方の例

[もとなる話し方]

- ◆はい、……です。
- ◆はい、……だと思えます。
理由は、……だからです。

[話し合うとき]

- ◆〇〇さんは……だと言いましたが、わたしは、……だと思えます。**【反対】**
- ◆〇〇さんにつけたして、……です（と思えます）。**【つけたし】**
- ◆〇〇さんの意見を聞いて、……だと分かりました。**【深まり】**
- ◆〇〇さんの意見をまとめると、……ということだと思えます。**【まとめ】**

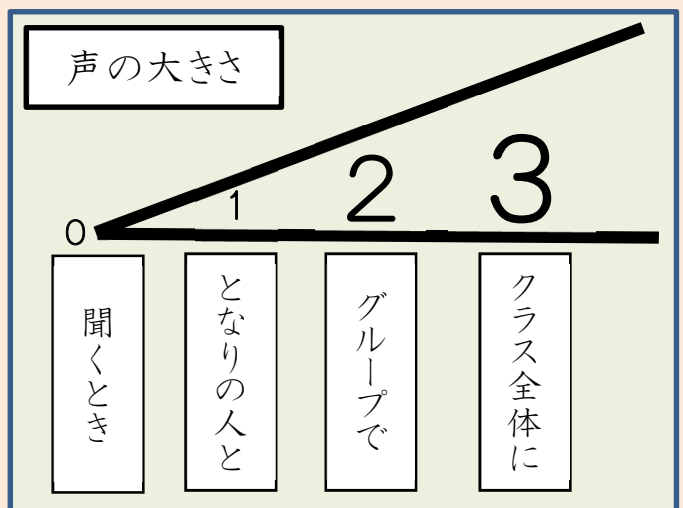
[たずねるとき]

- ◆どうして、……なのですか。
- ◆聞こえなかったので、もう一度言ってください。
- ◆〇〇さんの考えは、……ということですか。
- ◆……だと言いましたが、例えばどんなことですか。

[くわしく話すとき]

- ◆はじめに、……をしました。次に、……をしました。最後に、……をしました。
- ◆一つ目は、……です。二つ目は、……です。
- ◆例えば、……です。

●声の大きさ



<気持ちを表すあいさつ>

ありがとう

相手が自分のために何かしてくれた時

しつれいします

大人や先生のいるところに入る時

すみません
ごめんなさい

自分があやまちをしてしまった時

◆職員室に入るとき、ノックをして、クラスや委員会、クラブと用事を伝えてから入りましょう。

(トントン♪)
失礼します。
〇年〇組の「～～」です。
→△△のかぎを取りに来ました。
→□□先生は、いらっしゃいますか。
失礼しました。

学習スタンダード

授業中

●あいさつ

◆始まりと終わりにはきちんとあいさつをする。

●座る姿勢（しせい）

◆グー・ペタ・ピン・サツ

つくえとおなかに「グー」1つ

手はひざの上に「サツ」

両足は「ペタ」と 床につけて



せなかを「ピン」

ノートの使い方

◆ノートは新しいページから書き始める。

「日付」「教科書のページ」「問題番号」などは。位置を決めて書く。

10/14 P56

㊦【めあて】

線でかこむ

㊧【よそう】

㊨【自分の考え】

【友だちの考え】

【自分の考えの変わり方】

線でかこむ

㊩【まとめ（わかったこと）】

線でかこむ

㊪【れんしゅう・はってん問題】

線は定規を使って引く。

㊫【ふり返り】

「まとめ」「ふりかえり」は、分かったこと、できたこと、考えたことなどを自分の言葉で書く。

「めあて」「自分の考え」「まとめ」などは、印や書き方を決めて、書く。

校外生活スタンダード

放課後の遊び

外出する時には防犯ブザーを身に付け、ひとり歩きやひとり遊びは避ける。

公園、大泉学園町体育館や、大泉図書館などの公共施設はルールとマナーを守って利用する。

道路でのローラーブレード、キックボード、一輪車、ボール遊び、BB弾鉄砲、爆竹などはしない。

スーパーマーケット、デパート、ゲームセンター、カラオケボックス、遊園地、映画館、野球場などは、子供だけで遊びに行かない。

交通安全

- 交通ルールを守って安全に過ごす。車の直前直後の横断、飛び出しに気を付ける。
- 自転車は体に合ったものに乗る。(ブレーキやタイヤの空気の点検もしっかり行う。)
- 自転車に乗るときは、信号を守り、スピードの出し過ぎや2人乗りをしない。
- 自転車に乗るときは、できるだけヘルメットをかぶる。



SNS 大泉学園緑小ルール

1. 自分を守る

- ① 使用は、帰宅後午後8時までにする。
- ② 自分の写真や個人情報はのせない。
- ③ 依存症にならないよう、使う時間を決める。
- ④ 知らない人とはやりとりしない。困ったことがあったら親に相談する。



2. 相手を守る

- ① 他の人の写真や個人情報は許可なくのせない。
- ② 書き込む前には必ず読み返し、誤解されたり、相手がいやな気持ちになったりするような内容ではないか考える。
- ③ 人と会っている時や、食事をする場では使用しない。
- ④ 相手の都合を考えて、送信時刻や回数に気を付ける。

3. 家族を守る(保護者向け)

- ① 子供の利用状況を把握し、管理に責任をもつ。
- ② インターネットにつながる全ての電子機器にフィルタリングやセキュリティをつける。
- ③ インターネットの危険性について子供と話し合う。
- ④ 依存症にならないよう、使う時間を相談し、守らせる。

家庭での過ごし方

いかのおすし



早寝早起き朝ご飯

「早起きで正しい生活リズム」
「朝ごはんまで体が目覚めます」

知らない人のさそいに絶対の
らない。

いか...いかない す...すぐにげる
の...のらない し...しらせる
お...大きな声を出す

友達の住所や電話番号を尋ねる
電話がかかってきたときには、
絶対に教えない。

「わからないので、学校に聞いてください。」
と言って、電話を切る。

携帯電話やスマートフォン、ゲームなどは家庭でルールを決め、しっかり守る。

家庭での学習習慣を身に付ける。
(目安は学年×10分)